

■ 銘柄: 金 ■

氏名: 宮永 正人

ラウンド・ボトム完成すると・・・国内3,000円突破が視野になる

東京金先限60分足



■ コメント ■

■ テクニカル ■

東京金先限終値 2,933円 (前日比 + 41円)  
 <ラウンド・ボトム完成は、これからのトレンド本格転換の象徴>  
 どうやら、今月の高値2,968円が見えてきたようだ。  
 ラウンド・ボトム(なべ底)を意識して、緩やかな上昇から勢いが出てきた。  
 ファンダメンタルでは、目先の世界デフレ阻止の経済政策が将来のインフ  
 レ懸念になり、インフレヘッジとしての金買い意欲を強める形が予想され  
 る。  
 人気 金買い 価格の底上げ 人気の流れになるのが金の特徴。  
 長期的予想が強気の見方が多い銘柄ほど、上昇すると人気がつき投資意  
 欲は強くなる。  
 長期金利の上昇場面は、インフレに直結する流れになる為に金の出番。  
 オシレーターも上向き・強気のシグナルで、ラウンド・ボトム完成を第一段  
 階として最高値更新が視野に入るだろう。  
 CFTC建玉明細(NY金)の内容が、前回最高値更新と同じ水準の買い越  
 しになっていることや、金ETF(SPDRゴールド・トラスト)保有残高も増加して  
 いる内容を見る限りトレンドは押しを入れながら強気継続で推移しそうだ。

移動平均(5MA)	2,923
移動平均(25MA)	2,900
RSI(14日)	74.55%
MACD線	12.33
シグナル線	10.02

商品先物取引のリスク

商品先物取引は、期限・レバレッジのある取引です。取引証拠金の額に比べ約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、日々の値動きにより、短期間の間に大きな利益・大きな損失を被る可能性があります。  
 詳細につきましては、PremiumClubメニュー左下に掲載されている「取引の重要事項」をご確認ください。